

来院場所 健康管理センター（北棟2階 26エリア）

来院時間 午前8時30分

費用 103,000円（消費税10%込）
（PET-CTのみ）

割引制度

92,500円（消費税10%込）

重複適用はございません。

※詳細は健康管理センターへ
お問い合わせください。

家族割引

夫婦または2親等以内の親族で、同時に申し込みをした
2人以上の方がPET-CTがん検診を受診される場合。

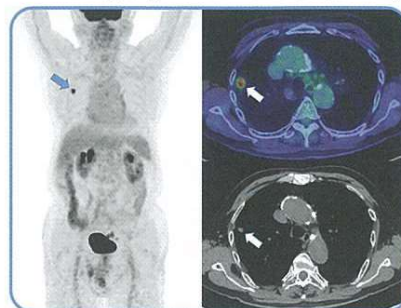
リピート割引

当院のPET-CTがん検診を受診後2年以内に、
再びPET-CTがん検診を受診される場合。

紹介状割引

かかりつけ医より、当院地域医療連携室へ
診療情報提供書（紹介状）をご送付ください。

PET全身画像 PETとCTを重ねた画像



CT画像

キャンセル される場合

必ず前日の15時までに、健康管理センター（電話089-926-9513）へご連絡ください。

検査に使用する薬剤は、使用期限のとても短い特殊な薬剤の為、検査当日のキャンセルや検査時間に
遅れると使用することができません。

ご連絡なく中止された場合や、前日15時以降にキャンセルされた場合、予約時間を大幅に（30分以上）遅れた
場合、あるいは、検査前の注意事項（食事や運動制限等）が守られていなかったため検査中止となった場合は、
キャンセル料（薬剤料）を申し受けます。ご了承くださいませ。

1日2名程度 平日：火曜～金曜日

PET-CTがん検診をお受けいただく際に、事前にいくつかの確認事項があります。
まずは、健康管理センターへお問い合わせください。

◎検査の注意点（以下の項目に該当する方は、検査を受けることが出来ません）
■妊娠中または妊娠の可能性のある方。授乳中の方。■極度の閉所恐怖症の方。
■移動に介助が必要な方（事前にご相談ください）。

◎血糖が高い方（事前にご相談ください。）
糖尿病で空腹時血糖が160mg/dlを超えると、検査の信頼度が著しく低下します。

◎PET-CTがん検診の薬剤供給・装置のトラブルについて
検査薬は検査当日に岡山市の工場から陸送されます。天候の影響（台風や雪）等で、検査が中止になる場合があり
ます。また、装置や周辺機器のトラブルにより、検査時刻の遅延や、検査が中止になることがあります。このような場
合、検査日時の変更をお願いしております。

◎最近、バリウム検査をされた方
バリウム検査からPET-CTがん検診まで1週間以上の間隔をあけてください。
胃や腸に残ったバリウムにより、診断可能な画像を撮像できない場合があります。

お気軽に
お問い合わせ
ください



予 約

PET-CT検査 の特徴

一度の撮影でほぼ全身のがん検査ができます。
この検査は薬剤を注射し安静にしたのちに全身の撮像を行います。

副作用がなく苦痛が少ない検査です。

検査に使用する薬剤は、ブドウ糖の類似体であり重篤な副作用はありません。また、痛みは薬剤注入時の注射のみです。

検査の限界について

この検査は悪性腫瘍の発見に優れていますが、炎症や良性腫瘍などにも薬剤が集まる場合があります。
また、1cm以下の小さな病変や糖の取り込みが少ない悪性腫瘍は、診断が困難な場合があります。万能
な検査ではないことをご理解ください。

PET-CTがん検診の流れ

検査当日

絶 食

当日は飴やガムも含めて絶食にしてください。
糖分を含まないお水またはお茶は、飲んでいただいても構いません。

受 付

8時30分 健康管理センター（北棟2F 26エリア）へお越しください。
※遅れると検査ができない場合があります。

検査室へ

8時40分 17エリア核医学検査受付（北棟地下1階）にて受付
検査着に着替えた後、身長・体重・血糖測定・問診を行います。

注 射

薬剤を腕から静脈注射します。

安 静

待機室へ移動します。
薬が全身に行きわたるまで、約90分間安静にします。

撮 影

PET-CT撮影室へ移動し約30分安静にし、撮影します。

終 了

更衣後、健康管理センター（北棟2F 26エリア）へお越しください。

※検査結果は後日郵送します。
※検査結果をお聞きになりたい方は検査終了後、健康管理センターにお申し出ください。
後日の説明予約をお取りします。



受付から
終了まで
約3時間

PET-CTがん検診

Q & A

Q. 検査にどれくらいの時間がかかりますか？

A. 受付から終了まで約3時間です。



Q. PET-CTがん検診の安全性は？

A. 1回のPET-CTがん検診での検査薬による被ばく線量は約2～4ミリシーベルトで、胃透視検査と同じ程度
です。同時に撮像するCTによる被ばく線量は必要最低限の線量に最適化しています。両者の合計で約5～15
ミリシーベルト程度です。一般的には検査で受けた放射線の量が100ミリシーベルト未満であれば、放射
線検査を受けた人も受けなかった人も発がん率や遺伝的な影響の差はないと言われています。ただし、検査
後体内から微量の放射線が放出されていますので、検査後12時間は乳幼児や10歳以下の小児との密接な
接触はお控えください。

Q. PET-CTがん検診で良性か悪性かの鑑別ができますか？

A. 悪性腫瘍の大部分は、良性のものより、ブドウ糖をより多く摂取する傾向があります。
このため、良性・悪性の鑑別に有用ですが、時に難しい場合もあります。



Q. 血糖値が高いとPET-CTがん検診に影響しますか？

A. この検査は体内のブドウ糖の分布をみているため、血糖値が高い場合は検査に影響します。検査当日は、空腹時
血糖値を測定します。絶食を忘れた場合や、空腹時血糖が160mg/dl以上の方は検査の精度が下がります。